

## 仙頭発電所における発電出力の増加について

当社は、1919年〈大正8年〉に別子銅山から発展した住友事業の電気供給部門として設立され、長い歴史に培われた技術と経験に基づき、電力の安定供給という公益性の高い事業を通じて社会および地域とともに発展してきました。

当社は、愛媛県および高知県に11ヶ所、合計認可出力81,210kWの水力発電所を有しております。

このうち、高知県物部川水系の仙頭発電所において、発電用の水車を高効率のものに更新する工事を当社グループ会社である住共エンジニアリング(株)の施工のもと実施しました。

本工事の施工により、発電出力を100kW増加いたしました。

水力発電は、発電時にCO<sub>2</sub>を排出しないクリーンエネルギーとして、近年ますますその価値が高まっております。

当社では、グループ全体でこのような取り組みを推進していくことで、引き続き地球環境の保全及び地域への貢献などの役割を果たしてまいります。

### 【概要】

#### 1. 発電所概要

##### 仙頭発電所

立地場所	高知県香美市		
	(変更前)		(変更後)
発電出力	7,000kW	→	7,100kW (+100kW)
操業開始	1957年7月		
発電方式	水路式		

#### 2. 運用開始

2016年1月から運用開始

#### 3. 発電量の増加およびCO<sub>2</sub>削減量

発電量	+1,231,000kWh/年
CO <sub>2</sub> 削減量	1,100t/年